

誰もが参加できる  
ように様々な工夫

# 「はつらつ俱楽部」工夫あれこれ

## ★ 体操・活動内容などの工夫

| ジャンル      | 活動内容  |
|-----------|---|
| 参加しやすく    | 来たいときに参加できるよう毎週活動<br>出欠席は自由(連絡は不要)、当日急に参加OK<br>体操は同じものをやる<br>他地区の方、誰でも参加OK<br>決まった曜日と時間に開催し、自由に入り出<br>本人の自主性に任せる(出席の確認はしない)<br>「できないこと」を非難せず、努力に対して、褒めたり励ます<br>活動日に脳トレをせず、ナンプレ・漢字パズル等は持ち帰りに<br>体操しない方でも、参加して良い<br>場の雰囲気によって、会話を増やしたり、体操を遅らせている<br>参加者の名前を覚える工夫をしている(自己紹介) |
| 参加意欲を引き出す | 出席表を作成し、スタンプやシール貼り<br>スポーツ器具を揃えて活用(メンバーからの要望)<br>「ああ楽しかった！」と帰れる会にしている   |
| 無理させない    | イスを使用して体操する(膝・腰が悪い方、立ち上がり大変な方)<br>疲れたら休みと会話<br>本人に合わせて運動方法や活動内容を選択できる<br>個人の競争にならないように工夫している<br>自身の体調で無理をしないこと<br>年齢が高い方もおり、ゆるい内容にしている<br>無理をしない、頑張らないことをリーダーが常に声掛けしている<br>無理をせず、みんなが疲れている場合は早めに切り上げる<br>年齢問わずにできる体操を探した(ゆる体操)  |
| 体操しやすく    | 体操CDの短縮版を作り、他の時間を増やしている<br>体操のやり方が大きく違った場合は、声を掛けあう<br>カウントを順番に大きな声で行う   |
| 活動を楽しくする  | 体操後は楽しむ時間にしている(歌や脳トレ、レク、おしゃべり)<br>無理しないで、気軽に参加できる雰囲気を心掛けている<br>お話ししたい方が多いので、おしゃべり休憩を行っている<br>レクや歌を取り入れ、楽しく参加できるように心掛けている<br>やりたいことを出し、挑戦する<br>メンバーの要望は必ず検討し、できるだけ取り上げる<br>脳トレ等を好まないので、5~10分程度だけにしている<br>TVや雑誌から知った軽い体操などを、みんなに伝えている                                       |
| 長く継続するため  | 当番制の導入<br>できる方ばかりに仕事をやらせない<br>年齢・友人関係をバラバラにした3人で当番にした<br>当番たちが、担当日の活動内容を考える役割   |

誰もが参加できる  
ように様々な工夫

# 「はつらつ俱乐部」工夫あれこれ

|     |                               |
|-----|-------------------------------|
| その他 | 月2回特養を会場に開催している<br>ワークショップの実施 |
|-----|-------------------------------|

## ★ 参加者同士の助け合い

| ジャンル         | 活動内容   |
|--------------|--|
| 参加の声かけ       | 声かけ(電話含む)<br>参加者同士で声をかけ合う・誘い合う<br>ご近所で声をかけ合って参加する<br>朝のラジオ体操の時に声を掛けあう<br>顔を合わせると声をかけ、参加を誘いあう<br>参加できない時には連絡を取り合う<br>前日に参加者同士で、出欠席の確認を連絡し合っている<br>必ず事前に連絡をしている(メールやTELやチラシ) |
| 参加時の助け合い     | 認知症の方をみんなで受け入れる(号令等急かさず、待つ)<br>笑顔、手助け、寄り添い、声掛けを心掛けている<br>おしゃべりが参加者同士の情報交換の場にもなっている<br>外出時は歩行が大変な方に合わせて計画する<br>外出活動は公共機関を利用し、乗り方や切符の買い方など教え合う<br>外出活動は集合しやすい場所、時間で計画する      |
| みんなで運営する     | 負担にならないように皆で何でも助け合う<br>当番日に参加できない時に、他の方に鍵をお願いするなど、協力している   |
| 欠席者への気配り     | 体調不良で参加できない方へ励ましや声かけする<br>いつも来ている人の姿が見えないと迎えに行く<br>参加しなかった人に次回の予定を配布<br>帰宅中に、欠席者へ声かけする<br>欠席が続いている方へ電話連絡する   |
| 初回参加者への配慮    | 同行して、第1歩をためらっている人のお手伝い<br>会場玄関でのお出迎えと声掛け   |
| 認知症の方への配慮    | 他の参加者が声掛けをし、一緒に行き帰りしている<br>認知症の人への声掛け、お誘い<br>忘れっぽい方には電話(有線)で連絡する<br>1時間前に電話でお誘い<br>活動日前日に声掛けをする  |
| 歩くのが大変な方への配慮 | 車で来る人が、歩行不自由の方を同乗させて来る<br>雨の日は運転可能な方が連絡を取り合い数人ずつ同乗してくる<br>会員で送迎をしたが長続きしなかった<br>必要な方には荷物を2階まで運ぶ手助けをする<br>歩行困難な方には、手を差し伸べる<br>車いすでの送迎  |
|              | 数回見えない方には連絡している(見守り)   |

**誰もが参加できる  
ように様々な工夫**

# 「はつらつ俱楽部」工夫あれこれ

地域での見守り

休みがちな人の情報をみんなで交換  
場合によって家を訪ねることもしている  
年の離れた方に対しても、積極的に声をかけて近所付き合いする。

## ★ 地域に向けた支援

| ジャンル    | 活動内容   |
|---------|--|
| 参加のお誘い  | 参加者自身の声掛けで、参加者が増えた<br>地域であった時に参加の声掛けをしている<br>朝のラジオ体操に集まる方と交流し、参加呼びかけ<br>お花見を開催した際に、クラブを周知して参加を呼び掛けた<br>色々な場でPR活動をし参加を呼び掛けた<br>移動販売車へ買い物に来た人に声掛け(参加者が増えた)<br>買い物時や、地域の食事会等で個々にお誘いしている<br>男性参加者を募集した(が、集まらない…) |
| 地域への周知  | 回覧・チラシで周知<br>開催チラシを毎月配布している<br>全戸ヘチラシを配布した<br>ゴミステーションの扉に次回予定のチラシを貼って知らせる<br>有線放送で開催をお知らせ<br>地区だよりに紹介記事を掲載し、「いつでも、誰でも、自由に参加を！」と呼びかけた。<br>年間活動計画を配布   |
| 参加者を増やす | 地域の方に、体操の効果を伝えている<br>体操効果について調査し、良い成果を伝える  |